

国宝孝恩寺観音堂は、浄土宗寺院孝恩寺の本堂で、鎌倉時代後期の建造物です。現在、約100年ぶりとなる保存修理事業、令和の大修理が進められています。

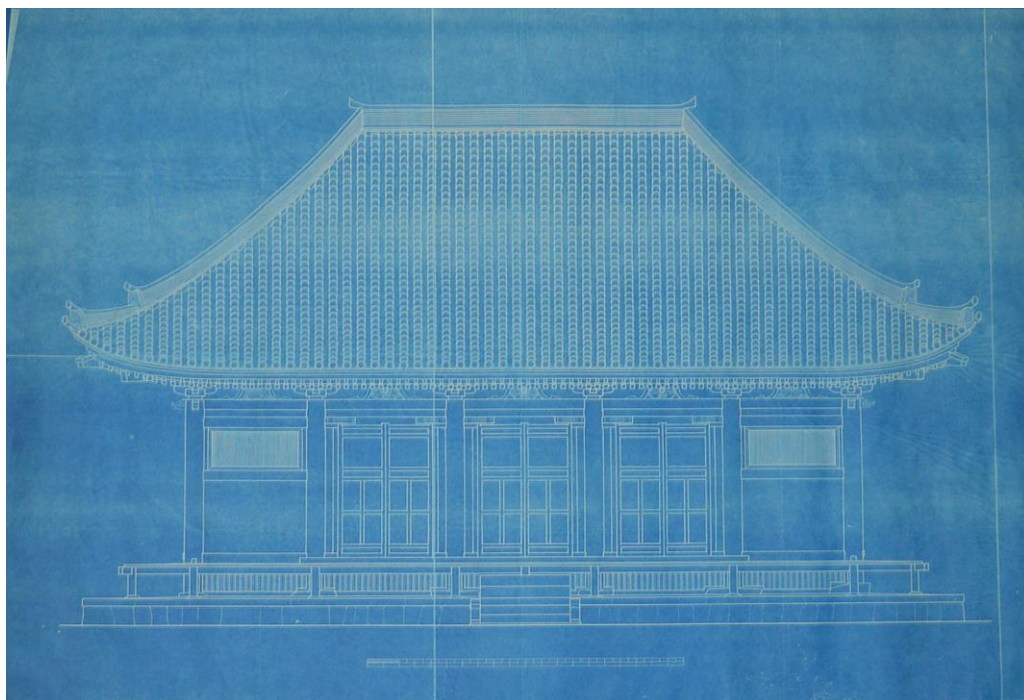
本展では、文字記録から見た観音堂の沿革、その建造物としての特長、保存修理事業の内容、屋根瓦等の調査から明らかになった修理の歴史について、関係資料をもとに紹介します。



孝恩寺観音堂梵字文軒丸瓦
ぼんじもんのきまるがわら
平安時代後期 孝恩寺蔵



孝恩寺観音堂唐草文軒平瓦
からくさもんのきひらがわら
平安時代後期 孝恩寺蔵



孝恩寺観音堂正面図 大正時代 孝恩寺蔵



＜問合せ先＞貝塚市教育委員会社会教育課（郷土資料室）

〒597-8585 大阪府貝塚市畠中1丁目17-1 貝塚市民図書館2階

TEL (072) 433 - 7205 FAX (072) 433 - 7053

Eメール shiryoushitsu@city.kaizuka.lg.jp